

● 田七人參とは？



田七人參は三七人參、田三七とも呼ばれるウコギ科の植物の根。中国雲南地方の高度の高いところで育つ。大きくなるまでに3~7年かかり、大量生産できないので、昔からお金にも代えられない貴重なもの(金不換)と言われている。

● 田七人參と高麗人參 比較

田七人參



産地: 中国の雲南省または広西省

有効成分・効能:

- ・止血作用、強心作用
- ・食後の血糖値の改善
- ・空腹時の血糖低減

特徴:

- ・代表的な有効成分である人參サポニンの「ジンセノイド」

含容量は高麗人參より3倍以上多いといわれている

高麗人參



産地: 朝鮮半島、韓国、中国、日本

有効成分・効能:

- ・強壮、抗疲労作用で使用されることが多い
- ・ストレスや刺激に対する抵抗力や新陳代謝を高める

特徴:

- ・薬酒や薬膳料理にもよく使用される

● 主な成分

- 主な成分は、サポニン配糖体である「ジンセノイド」Rb1, Rg1, Rg2やフラボノイド
- ジンセノイド以外にも、鉄・カルシウム・糖・タンパク質、ビタミン等を豊富に含む